



## 路地圏 第6回全国実務者会議

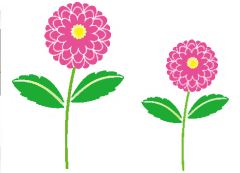
6月20日(土)に東京で第6回全国実務者会議が開催されました。全国から約50名の実務者の方が集まり、自社の現状報告や情報交換を行いました。弊社からは、辻社長、一般部春日次長、一般部中野主任の3名が参加されました。中野主任が今回初めて会議に出席したため、コメントをいただきました。

全国実務者会議は初参加ということで少し緊張しましたが、知っていた方も数名いらしたので、緊張もほぐれ、有意義に参加することができました。実務者の会議ということで、自社の問題点を一歩踏み入れた内容で話し合うことができました。皆さんとても深い思考をもって話されていたので、興味深く聞くことができ、また、自身の未熟さも痛感しました。

「いま求められる物流」をテーマにしたエイチ・アイ・プランニング代表の岩崎先生による講話は、これからの物流に関してのあり方や運賃の話など様々な学びをいただきました。今後の自分の実務につなげ、(株)マイシンの発展に寄与します。

さらに、たくさんの方と名刺交換もさせていただきましたので、このご縁を仕事に結びつけていきます。参加させていただき、ありがとうございました。

一般部主任 中野俊一郎



配布された資料



会議の様子

## 第2回物流経営士合同勉強会

6月19日(金)に第2回物流経営士合同勉強会が岡崎通運(株)高岡ロジネットセンター様にて開催されました。弊社からは、物流経営士の資格を取得している辻社長が参加されました。ちなみに、物流経営士は物流大学校で1年間学んで単位を取得し、卒論を提出後、試験に合格することで得られる資格です。弊社では、一般部春日次長、営業部長岡課長も資格を取得しています。



説明を受けています

6月19日(金)に第2回物流経営士合同勉強会に参加しました。この勉強会は、物流経営士の資格を習得した者同士がお互いの会社を訪問することにより、「他社から学ぼう」という趣旨のもと始まりました。

第二回目の今回は、トヨタ自動車株式会社のお膝元である豊田市高岡町にある岡崎通運株式会社高岡ロジネットセンター様へ訪問し、部品輸送の現場を見学させていただきました。センター内では、入庫、出庫、保管業務が行われ、ジャストインタイムの納入状況など細部にわたって説明していただきました。やはり、ここで再認識出来たことは、トヨタの車は多くの力が結集して一つの車両が完成しているという事実です。そして反対に考えれば、その部品の一つでも欠けたら車両は完成しないのです。

物流なくして日本経済の安定はありません。我々はその一役を担っているのだという誇りを持ち、周囲から必要としていただける会社を目指して参りましょう。

代表取締役社長 辻 直樹



センター内を見学中



訪問した岡崎通運(株)様



# 浜松東営業所で職場体験学習

6月8日(月)から10日(水)の3日間、浜松市立江南中学校の生徒さん2名が、浜松東営業所に職場体験学習にいらっ  
しゃいました。中学生からお礼の手紙をいただいたのでご紹介します。

## 中学生からのお礼の手紙

日頃から興味があった運送業についていろいろな職場  
体験学習をさせていただき、とてもためになりました。

特に、運送業については自分が思っていたよりもはる  
かに厳しい仕事でした。普段、道路などで目にするトラ  
ックに乗り、荷物を運ぶ仕事を手伝ったとき、この仕事  
の大変さが分かりました。しかし、社会には必要な仕事  
だと実感しました。そう感じられたのもお忙しい中、ご  
指導してくださった皆様のおかげです。ありがとうございました。

富山君

運送業について1日という短い時間の中で教えてくだ  
さり、いろいろな体験をさせていただき、とてもためにな  
りました。特に、荷下ろしなどの作業は、自分が思っ  
ていたより、けっこう体力がいる仕事でした。荷物の積  
み方もいろいろ工夫していて、なかなか頭を使う時もある  
んだなど実感しました。

そして、今回の体験を通して改めて運送業の仕事に興  
味が持てました。職場体験学習をさせていただき、あり  
がとうございました。

山本君

浜松東営業所では初めての経験だったので、中学生を相手にどこまで作業してもらうか、どのように安全に作業して  
もらうかなどを事務職員全員で考えました。

初日は、午前の3時間程度運送業についての講義を行い、午後からは施設と倉庫作業を見学していただきました。次  
の日から実際に作業する現場を見て彼らは「大変そうな仕事だな」との感想でした。2日目と3日目は、地場配送の乗  
務員と添乗してもらい、お客様への荷降ろしと午後からのピッキング作業を行っていただきました。

体験してくれた中学生たちは、物流業界に興味を持っており、職場体験学習の場として多くの会社があるなか(株)マイ  
シン浜松東営業所を選んでくれました。彼らにはこの体験を通して運送業の役割や働くことの意義を少しは学んでいただ  
けたと思います。また、職場体験学習の場として受け入れたことによって地域の一員として社会貢献できたと思いま  
す。中学生たちが将来、(株)マイシンに入社したいと思っていただけるような会社づくりをしていきます。

浜松東営業所所長 山田善治



運送業についての講義中



冷凍庫を見学中



丁寧にシールを  
貼っています



ドライバーさんと  
仕分け作業中

## JL 東海北陸地域本部 運営方針発表会

6月27日(土)にローカルネット東海・北陸地域本部、平成27年度の運営方針発表会が開催され、弊社からは辻社長、  
春日次長、大前の3名が出席致しました。

平成26年度の事業・収支・監査報告の後、平成27年度の事業計画報告がなされました。今年度の連合会活動指針  
は「B・I・G CHANGE ～挑戦するものだけにチャンスあり～」また、地域本部の年間  
スローガンは「ローカルで、探そうチャンス、活かそう出会い、咲かそう夢を!」と、  
これまで以上に団結を求めるものとなりました。

スローガンの指針の基、今回の出席では、全国で加盟されている会社様約50名の方  
と名刺交換をさせていただきました。その方々との連絡を密にし、配送網を知ること  
でこれからの営業に活かしていきます。



発表会の様子

営業部部长 大前 智

# 38 期経営方針発表・ 第 32 回小集団活動発表大会

開催日：平成 27 年 8 月 30 日(日)  
 受付時間：8：00～  
 開催時間：8：30～  
 開催場所：ホテルシーパレスリゾート  
 〒441-8077  
 豊橋市神野新田町ミノ割 1 番地 3



※当日、**37 期経営方針書を回収します**ので、忘れずに持参してください。38 期経営方針書と交換させていただきます。

※経営方針書の顔写真を昨年と変更したい方は、撮り直しますので、**8 月 22 日(土)まで**に総務部にお越しください。



発表大会の様子

全員参加で 38 期のスタートを盛り上げましょう!

# 3S ピカピカ委員会 草取り

6 月 13 日(土)に第 2 駐車場、6 月 20 日(土)に第 1 駐車場と本社建屋の裏側と倉庫の裏側の草取りを実施しました。両日ともに天候に恵まれ、暑くもなく雨も降らず気持ちよく作業をすることができました。

男性事務員は作業着で、女性事務員はジャージ等の私服に着替え、雑草と格闘しながら草取りを行いました。なかには、草負けをしてしまい、かゆみがでてしまう方や蚊に刺されてしまう方もいましたが、無事に作業を終えることができました。特に建屋の裏や倉庫の裏は普段の清掃活動でなかなかできない場所でしたので、今回の清掃で綺麗になり、清々しい気持ちになりました。作業中には普段できないような会話もでき、良いコミュニケーションもとることができました。

毎年行われる恒例行事として草取りを実施していますが、今後も行っていきます。今後も様々な委員会活動を行って参りますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。



3S ピカピカ委員会 岩戸宗一

草取りの様子

# ありがとうカード記入枚数過去最高を記録

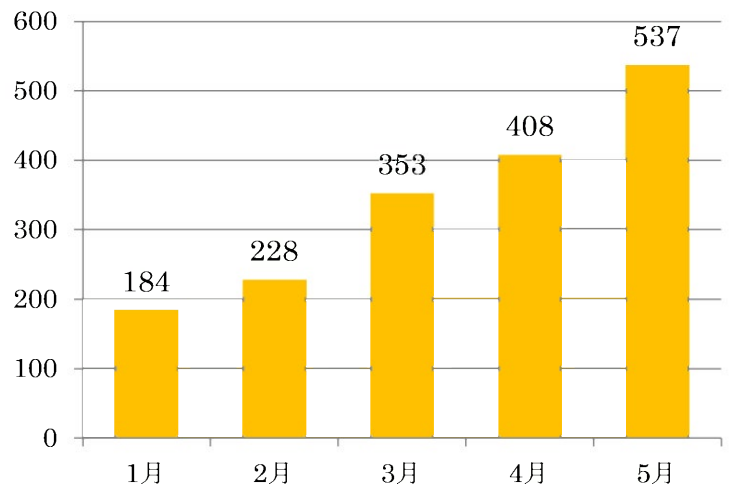
いつもありがとうカードを記入していただき、本当にありがとうございます。なんと!今回、5 月度のありがとうカードの枚数が『537 枚』と過去最高を記録しました。これもみなさんのご理解とご協力の賜物です。

今日も様々な方が感謝を形にしていますが、これまで以上に多くの方にありがとうを残していただきたいと考え、リーダー会やグループミーティングに参加した際にありがとうカードの意義を伝えさせていただきました。すると、ありがとうを伝えようと思っていただいた方が増えたのが今回のような結果につながったのだと思います。

今までありがとうカードを記入したことのない方は、まずは 1 枚書いてみてください。そして、給与明細に同封されているありがとうカードは読んでください。心が温まる瞬間になるはずです。ありがとうカードを活用して、「ありがとう」を伝える輪をみなさんで広げていきましょう。

感動㊞委員会委員長 長岡誠一郎

## ありがとうカード記入枚数



※ありがとうカードは、集計時に委員会で審査をしています。記入する際は、何に対しての「ありがとう」なのかをできるだけ具体的に書いてくださるよう、みなさんのご理解とご協力をお願い致します。

# 私のきらめき☆ときめき

第5回目は一般部業務課の上村朋子さんのきらめき☆ときめきです。

今回は、私の趣味を紹介させていただきます。いくつか趣味と呼べるものはあるのですが、今回はゲームについてお話します。

一概にゲームというと、あまり良い印象を持たない方もいらっしゃると思いますが、やってみるとなかなか奥深い魅力があります。ロールプレイングゲームは登場人物の心理やストーリーを追う楽しみがあり、歴史系のゲームは為になる知識を与えてくれます。沢山の敵を倒すアクションゲームは爽快感があり、バイオハザードというゲームでゾンビをバンバン倒してストレス発散してたりもします。

ゲームは、現実では体験できないことを疑似的に体験できるので、遊びではありますが、知識や人の考えなど得られるものもあるのではないかと考えています。

## 上村さんが好きな ゲームキャラクター



←「TALES OF  
XILLIA  
(テイルズ オブ  
エクシリア)  
ローエン

ちなみに私の趣味はゲームだけでなく、読書や手芸、絵ます。割と多趣味なほうだと思うので、今後も多くの趣味を継続し、さらに様々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

一般部業務課 上村朋子

# 新入社員



全てが初めてで分からないことばかりでご迷惑をお掛けするかもしれませんが、頑張りますので、よろしくお願いします!!

運行 4G 河原井里奈

りーさんの持ち前の明るさとパワーでこれからの働マイシンを盛り上げていってください。分からないことはいつでも聞いてくださいね。

運行 4G 牧原香



分からないことばかりで迷惑をお掛けすると思いますが、まずは基本の挨拶からしっかりと行っていきますので、よろしくお願いします。

水谷亮太

未経験なので、分からないことばかりだと思います。一日も早く一人立ちできるように私も全力で教えますので、頑張ってください。期待しています。

運行 8G 喜田裕司



早く職場や仕事に慣れ、会社に少しでも貢献できるように一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

小幡敏史

経験者なので、お客様のところに行っても挨拶といった対応ができています。今後も頼りにしていますので、頑張ってください。

運行 3G 岩瀬介治

なます

## 膾を吹く

和食料理の定番でもある「膾<sup>なます</sup>」とは、もともと「肉や魚を細かく切ったもの」でした。現在では、これらに酢を和えた料理を指すようになりました。

月偏の「膾」は、主に肉類を和えたものです。魚介類や大根、にんじんなどを主とした和えものは、魚偏の「膾<sup>なます</sup>」を用いることがあるようです。また、野菜や果物だけを使ったものは「精進なます」とも呼ばれます。

膾を使った<sup>ことわざ</sup> 諺に「糞<sup>あつもの</sup>に懲りて膾を吹く」というものがあります。これは、熱い吸い物で舌を火傷したことに懲りて、冷たい膾にも息を吹きかけて冷まそうとするという意味で、一度の失敗で、必要以上に用心してしまうことを指します。

失敗やミスを経験は、良き慎重さを生む反面、人によっては、用心を重ね過ぎることで機を逸したり、打つ手を間違えることにもつながるでしょう。

「二度と同じ失敗やミスを繰り返さない」という気概は大切ですが、用心し過ぎるあまり、仕事のペースが落ちてしまったりは元も子もありません。

慎重さと共に、時には失敗を恐れぬ大胆さを持って仕事に臨みたいものです。

## 今日の心がけ：慎重さと大胆さを持ち合わせましょう

職場の教養：7月30日(木)より